



東京外かく環状道路中央ジャンクション南工事

都心から約16kmの圏域を環状に連絡する東京外かく環状道路は、首都圏の渋滞緩和、環境改善や円滑な交通ネットワークを実現する上で重要な道路です。

平面図



出典元:東京外かく環状道路(関越～東名)令和7年8月 大泉JCT付近及びシールドトンネル工事の状況等をお知らせするオープンハウスの資料

工事概要

施工場所: 東京都調布市緑が丘～三鷹市北野地先
工 期: 平成28年10月4日～令和11年5月3日(予定)

現在、関越道～東名道間をつなげるための事業が行われていて、直轄施工部型枠グループの廣瀬社員は、西松建設株式会社に施工中の中央道と交差する中央JCTのランプ部及び換気所地下躯体を構築する現場で活躍しています。



全体計画と幹線道路網図

出典元:東京外かく環状道路(関越～東名)令和7年8月 大泉JCT付近及びシールドトンネル工事の状況等をお知らせするオープンハウスの資料

土木統括部 土木直轄施工部 直轄施工二課 型枠施工グループ
廣瀬 由輝 (勤続4年) 東京都立葛西工業高校 卒

型枠は綺麗なコンクリートを作るのに欠かせない作業です。同じ型枠の組み方でも様々な方法があり、覚えることが多く大変でしたが、細かい部分の型枠の加工や組立が上手いといったときは、心地よい達成感が得られます。自分達の仕事は、未来のために、今後何十年、地震などに耐えられる品質の良い躯体を作ることであり、その建物が地図に残っていくことは、この仕事の誇れる部分です。当現場のような巨大な構造物の施工に携われること、その中で自らの技術・技能を研鑽できることを嬉しく思っています。

